

木場潟に蓄光タイル

小松中央L C



階段に取り付けた蓄光タイル
＝小松市の木場潟公園中央園地（小松中央L C提供）

小松中央ライオンズクラブ（L C）は11日までに、結成50周年を記念して小松市の木場潟公園の園路沿いなどに蓄光性のあるタイルを設置した。生態系への影響を考慮して外灯のない場所があり、ウォーキングなどで夜間に訪れる利用者向けにタイルが足元を照ら

す。タイルは、中央園地のメダカハウスから潟を周回する園路につながる約300枚の縁石や、多目的グラウンドに続く石段、西園地の駐車場から休憩所に向かう階段などに計約700枚を取り付ける。暗闇で7時間ほど光るといふ。設置箇所

は「灯ロード」と称し、10月17日に中央園地で完成式典を行う。

同L Cは園内で草刈りなどの奉仕活動に励んでおり、池上茂雄会長（62）は自然を大切にしながら安全安心に利用できるように、SDGsの意識を高めた」と話した。